

五所川原赤キクイモ生産者協議会設立

～ 弘前大学グロウカルファンドに採択 ～



五所川原市生産者協議会会長 石岡則秋氏
(合同会社 テンコーファーム 代表)

弘前大学農学生命科学部 前多隼人 准教授



七月三十日、立佞武多の館において五所川原赤キクイモ生産者協議会発足式が行われ、関係者二十人ほどが参加しました。当協議会は、市内の農家五人が、赤キクイモを市の特産品として産地化していくために設立したものです。

開会にあたり石岡則秋会長が『北海道の一部でしか栽培されていない希少な赤キクイモを現地の方から譲り受け栽培し、四〇〇アールまで拡大することができました。赤キクイモの認知度向上のため弘前大学の※グロウカルファンドに応募したところ採択され、現在、大学と共同研究の最中であり、今後は、栽培から加工までできる体制を構築し、農家の収益安定を目指して参ります。』と挨拶しました。

来賓の佐々木孝昌市長は『赤キクイモが皆様に認知され、「赤いりんご」と並び特産品となるよう願っております。』と祝辞を述べ、発足式終了後は、弘前大学農学生命科学部前多隼人准教授による「五所川原赤キクイモの機能性の立証と高付加価値食品の開発について」と題した基調講演会が行われました。

前多准教授は、『赤キクイモは白キクイモよりもイヌリン（フルクタン）が豊富で血糖値抑制、整腸作用、中性脂肪減少効果があります。更に、赤い色の成分にはアントシアニンという抗酸化作用もあり、合同会社テンコーファーム（代表 石岡則秋）がグロウカルファンドに採択されたことで、大学が赤キクイモの機能性について科学的根拠を立証・保証するとともに、加工品等を大学と共同研究・開発していくもので、今後は赤キクイモと市の特産品である果肉まで赤い「赤いりんご」の「赤」を生かし、両成分を含む飲料等の開発を進めていく予定です。』と、赤キクイモの機能性について説明後、共同研究における加工品開発の将来的な見通しを示されました。

※「弘前大学グロウカル (GrowXLocal) ファンド」とは、青森県の産業振興及び地方振興に資するため、県内の企業が抱える具体的な課題を大学研究者と共に解決する弘前大学の共同研究において、企業が弘前大学に支払う研究費を、弘前大学研究・イノベーション推進機構が支援するものです。

農業委員・農地利用最適化推進委員の募集状況について(最終公表)



令和3年3月27日の任期満了に伴い、農業委員及び農地利用最適化推進委員を募集した結果、農業委員30人、農地利用最適化推進委員31人の応募がありました。応募者の氏名等は、下記のとおりです。

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況

氏名	年齢	職業	担当区域	応募方法
桑田 孝子	65	行政書士	五所川原北	法人・団体による推薦
今 茂	41	農業	五所川原東	応募
古坂 博一	60	農業	五所川原東	応募
工 藤 潔	67	農業	五所川原南	応募
高橋 茂	48	農業	五所川原東	応募
柳原 真	39	会社員・農業	五所川原東	応募
神山 勲	65	農業	五所川原南	応募
鳴海 博隆	53	農業	五所川原北	応募
太田 勝彦	67	農業	五所川原南	個人による推薦
外崎 高逸	40	農業	五所川原東	応募
高橋 誉一	56	農業	五所川原南	応募
小野 妙子	59	農業	五所川原北	応募
福士 浩樹	68	農業	五所川原南	応募
榎引富士太郎	71	農業	金 木	応募
千葉 達美	43	農業	金 木	応募
白川 幸蔵	60	農業	金 木	応募
鳴海 和実	47	農業	金 木	応募
乗田 栄一	39	農業	五所川原北	個人による推薦
木村 真也	33	農業	五所川原北	個人による推薦
高橋 克也	54	農業	五所川原北	応募
中谷 徳善	65	農業	金 木	応募
一戸 敏彦	62	農業	五所川原北	個人による推薦
松本 浩幸	48	農業	五所川原北	応募
岩淵 貴仁	40	農業	五所川原南	応募
佐藤 伸一	45	農業	市 浦	応募
三 浦 大	45	農業	市 浦	応募
長利 藤雄	74	農業	市 浦	応募
金 澤 榮	64	農業	金 木	応募
齊藤 晴夫	68	農業	五所川原東	応募
奈良 正	65	農業	五所川原北	応募
石岡 則秋	67	農業	五所川原東	応募

農業委員の推薦及び応募の状況

氏名	年齢	職業	応募方法
柳原 一夫	62	農業	応募
平山 洋志	53	行政書士	法人・団体による推薦
阿部 喜代志	62	農業	応募
秋田 谷 悟	69	農業	応募
小笠原 進	69	農業	応募
柳原 真	39	会社員・農業	応募
白戸 裕文	48	会社員・農業	応募
外崎 高逸	40	農業	応募
小野 列子	62	農業	応募
土岐 敏教	57	農業	個人による推薦
中川 満善	63	農業	応募
原田 繁福	71	農業	応募
森 義 博	68	農業	応募
佐藤 善一	63	農業	応募
長尾 信彦	67	農業	応募
川浪 輝雄	46	農業	応募
岩 谷 博	68	農業	応募
小山内 清人	61	農業	応募
秋 谷 諭	61	農業	応募
小林 達英	61	農業	個人による推薦
相馬 孝雄	52	会社員・農業	応募
石岡 雅樹	48	農業	個人による推薦
乗田 栄一	39	農業	個人による推薦
石岡 清一	64	農業	応募
中谷 徳善	65	農業	応募
一戸 孝志	65	農業	個人による推薦
和島 勇人	57	農業	応募
佐藤 敬道	42	農業	応募
工 藤 昇	75	無 職	個人による推薦
金 谷 広大	29	農業法人役員	応募

ごしよがわら産業まつりのお知らせ

- 開催日：10月24日(土)
(※24日(土)のみの開催となります。)
- 時 間：10:00~14:00
- 会 場：つがる克雪ドーム屋外駐車場

〔※新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントコーナー、舞台、飲食スペースは中止となりますので、ご了承下さい。〕

おねがい

- マスク着用についてご協力をお願いします。
- ご来場の際はお車の乗り合い等ご協力をお願いします。
- 付近の店舗等の駐車場に駐車しないようお願いします。
- 新型コロナウイルス感染蔓延等により、まつりを中止することもありますので、ご了承下さるようお願いいたします。

【お問い合わせ先】 農林水産課 農業振興係 (内線2516)



～稲わら販売による収益性について～



例年、わら焼きによる煙の苦情が市に寄せられております。喘息の方には、たいへんな苦痛となっています。このほか、目や喉の痛み等の健康被害、交通障害（前方、信号機等が見えない視界不良）、生活環境被害（洗濯物が干せない、換気ができない）など様々な影響をもたらしています。

稲わらは畜産農家へ飼料として販売することで、資源の有効利用・収益性の向上にもつながります。そこで、青森県では稲わらを有効利用するため、畜産飼料として収集・販売した場合の収益性について調査しました。その収益性調査結果の概要について、小規模生産者をモデルとした事例を紹介します。

■調査組織の概要

小規模生産者の主要装備（3戸平均）

- ・トラクター1台～2台所有（30馬力～60馬力）
- ・ロールバレー（50cm×70cm又は120cm×120cm）1台所有
- ・レーキはツイン1台所有

※調査内容に関する注意

- ・今回の計算に用いた数値は、調査結果の平均値です。
- ・経費は、主に収集作業に携わっている人件費、燃料費、修繕費、稲わらロールのネット代等の諸経費、主な使用機械の減価償却費を算入しており、保管に係る設備費は含めていません。

■結果（青森県内の3組織）

規模(ha)	販売個数(個)	作業日数(日)	単価(円)	売上(万円)	経費(万円)	利益(万円)
16	3,520	12	300	105	82	23

【お問い合わせ先】 農林水産課 農業振興係（内線2514）

持続化給付金のお知らせ

農業者の皆さんも対象です！

持続化給付金とは？

新型コロナウイルス感染症拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業の継続を下支えし、再起の糧としていただくため、**事業全般に広く使える給付金**を支給するものです。

給付額

法人は**200万円**まで、個人事業者（農業者）は**100万円**まで
※ただし、昨年1年間の売上からの減少分が上限です。

■給付額の計算方法

2019年の年間事業収入 - (申請対象とする月の収入×12ヶ月)

※計算の対象とする月は、2020年1月～12月のうち任意のひと月を、事業者にて選択。

給付対象

- ◆ 2020年1月以降、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年のいずれかの月の事業収入が、昨年の年間事業収入を1.2で割った額（平均月収）に対して**50%以上減少**している農業者
- ◆ 2019年以前から事業収入（売上）を得ており、2019年の**確定申告（所得税）**又は**住民税の申告のいずれか**を行っている、今後も営農を継続する意思がある農業者

【不正受給時の対応】

提出された証拠書類等について、不審な点が見られる場合、調査が行われることがあり、調査の結果によって**不正受給と判断された場合、以下の措置が講じられます。**

- ①給付金の全額に、不正受給の日の翌日から返還の日まで、年3%の割合で算定した延滞金を加え、これらの合計額にその2割に相当する額を加えた額の返還請求。
- ②申請者の法人名等を公表。不正の内容が悪質な場合には刑事告発。

※申請については、全て申請者ご自身の責任となりますので、農業経営の実態に沿って判断していただくようお願いいたします。

申請期間

給付金の申請期間は、**令和2年5月1日から令和3年1月15日まで**です。
※電子申請の送信完了の締め切りは、令和3年1月15日の24時までです。

申請方法および相談窓口

- 申請方法は**持続化給付金ホームページ**からの**電子申請**となります。
- 持続化給付金の申請用ホームページ → <https://jizokuka-kyufu.go.jp/>
- 電子申請の方法がわからない方、できない方には申請サポート会場にて補助員が電子申請の入力サポートを行います。

詳しくは持続化給付金相談窓口にお問い合わせください。

☎0120-279-292 IP電話専用線:03-6832-6631

受付時間 8:30 - 19:30（土曜日・祝日を除く日曜～金曜日）

農業次世代人材投資資金 （経営開始型）についてお知らせ

次世代を担う農業者となることを目指し新規に就農された方に、就農直後の経営確立を支援する資金を最長5年間、年間最大150万円を交付します。

【交付要件】

- ① 独立・自営就農する原則50歳未満の認定新規就農者であること。
- ② 経営開始5年目までに農業で生計が成り立つ実現可能な計画を作成すること。
- ③ 経営を継承する場合、新規参入者と同等の経営リスク（新規作目の導入など）を負うと市長に認められること。
- ④ 人・農地プランに中心経営体として位置付けられている、又は農地中間管理機構から農地を借り受けていること。
- ⑤ 原則、前年の世帯所得が600万円以下であること。

※**注意事項**…予算の範囲内での交付となりますので、交付要件を満たしていても必ず交付されるものではありません。

【お問い合わせ先】

農林水産課 農政係(内線2520)



農地パトロール終了



8月18日から9月2日まで、耕作放棄地や遊休農地の現況調査を農業委員、農地利用最適化推進委員、農林水産課職員、農業委員会各支所職員と当委員会事務局職員と共に農地パトロールを実施しました。

これらの土地は雑草の繁茂や病害虫の発生源となり、近隣の農地へ悪影響を及ぼすほか、集団的利用の阻害などで、農地の機能低下を招く原因となります。

今回調査した結果は、現在集計中です。今後、集計した調査結果を基に、所有者に対し意向調査や聞き取り調査を実施していく予定です。

所有者の方は、農地の有効利用に向けて、ご協力くださるようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】農業委員会 農地係
☎ 35-2111 (内線2884)

各種申請の締切り日

◎農地法第4条申請、第5条申請

・農地を農地以外のものとして使用する場合

例：住宅・車庫・店舗建築

毎月25日締切り

(25日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

◎農地法第3条申請、農用地利用集積計画の同意、競売・公売買受適格証明願

・農地を農地として貸借・売買する場合、競売・公売の入札に参加する場合

毎月25日締切り

(25日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

◎あっせん申出

・あっせんにより農地を売買する場合

毎月5日締切り

(5日が市役所閉庁日の場合は翌開庁日)

【問い合わせ先】農業委員会 農地係
☎ 35-2111 (内線2884、2885)

総会の開催予定

○令和2年第11回総会

10月9日(金)10:00～ 市役所2階 C・D会議室

○令和2年第12回総会

11月11日(水)15:00～ 市役所3階 議会委員会室

※法令により総会等の会議は公開されております。

また、会議録は農業委員会事務局にて縦覧できます。

【問い合わせ先】農業委員会 ☎ 35-2111 (内線2881)

農地情報 令和2年9月現在

下記の農地について、受け手を捜しています。価格等の条件は交渉できる場合もあります。農地の位置図もありますので興味のある方は、下記までお問い合わせください。

番号	受付番号	区分	農地所在	地目	面積(a)	圃場整備有無	利用状況	10a当たり希望価格
1	321	売渡	金木町川倉 宇田野	畑	13.55	無	非耕作	登記手数料相当額
2	302	売渡	金木町川倉 七夕野	畑	10.83		休耕畑	応相談
3	321	売渡	金木町川倉 林下	田	1.68	無	非耕作	登記手数料相当額
4	298	売渡 貸付	金木町 芦野	畑	34.33		非耕作	応相談
5	300	売渡	金木町 蒔田 酒井	田	2.94		非耕作	応相談
6	312	売渡 貸付	金木町 嘉瀬 上端山崎	田	35.69		非耕作	応相談
7	301	売渡	金木町 嘉瀬 雲雀野	畑	5.15		非耕作	応相談
8	294	売渡	金木町中 柏木 鎧石	田	51.56		水稲	応相談
9	305	売渡	金木町中 柏木 鎧石	畑	1.41		休耕	応相談
10	308	売渡	毘沙門 上熊石	畑	19.07		休耕	応相談
11	289	貸付	飯詰 石田	田	20.58		休耕田	応相談
12	295	貸付	飯詰 影日 沢	田	51.56		水稲	応相談
13	317	売渡 貸付	飯詰 影日 沢	畑	9.12		りんご	応相談
14	304	売渡	飯詰 狐野	畑	24.85		休耕	応相談
15	291	貸付	飯詰 沢田	田	84.90		水稲	応相談
16	311	売渡 貸付	沖飯 詰男 鹿田	田	17.80		水稲	応相談
17	313	貸付	沖飯 詰帯 刀田	田	68.15		水稲	応相談
18	315	貸付	沖飯 詰 鴻ノ 巢田	田	5.58		水稲	応相談
19	320	売渡	一野 坪朝日 田	田	10.15		水稲	応相談
20	320	売渡	一野 坪朝日 田崎	田	280.16		水稲	応相談
21	292	売渡	太刀 打早 蕨田	田	5.00		水稲	応相談
22	320	売渡	太刀 打馬 繁田	田	9.89		水稲	応相談
23	306	売渡 貸付	川山 森内 田	田	1.99		休耕	応相談
24	299	貸付	神山 境山 田	田	79.20		非耕作	応相談
25	314	売渡 貸付	神山 山鶴 野	畑	137.62		非耕作	応相談
26	303	売渡	金山 山松ケ 枝田	田	1.61		牧草	応相談
27	303	売渡	金山 山松 島田	田	55.08		牧草	応相談
28	309	売渡 貸付	金山 山八重 田	田	60.87		牧草	応相談
29	316	貸付	小曲 沼田	畑	18.71		休耕畑	応相談
30	319	貸付 売渡	持子 沢 隠川 樹園地	田	45.74		りんご	応相談

※農地を売りたい方・買いたい方、貸したい方・借りたい方のご相談ください。

【問い合わせ先】農業委員会 農地係 (内線2885)

令和3年度各種補助事業のご相談について

令和3年度に実施予定の補助事業について、ご相談を随時受け付けております。

【事業内容】

農業機械・施設等の導入、果樹の改植、複合経営及び6次産業化等に取り組む際に要する経費を補助します。

【補助対象者】

農協、集落営農組織、認定農業者及び人・農地プランで中心経営体に位置づけられている者が基本となります。事業により対象者及び補助率等が異なりますので、お問い合わせください。

農業経営において各種補助事業がございますので、お気軽にお問い合わせください。

【事業希望者のお問い合わせ先】

農林水産課 農業振興係(内線2513)